



2023年11月10日

各 位

会 社 名 株式会社 七十七銀行
代 表 者 名 取締役頭取 小林 英文
(コード番号 8341 東証プライム・札証)
問 合 せ 先 総合企画部長 田 辺 茂
(TEL 022-267-1111)

剰余金の配当（増配）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、2023年11月10日開催の取締役会において、2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を下記のとおり行うことを決議するとともに、期末配当予想を修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の決定内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月12日公表)	前期実績
基 準 日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株当たり配当金	55円00銭	52円50銭	40円00銭
配 当 金 総 額	4,108百万円	—	2,988百万円
効 力 発 生 日	2023年12月8日	—	2022年12月9日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
基 準 日	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	52円50銭	52円50銭	105円00銭
今 回 修 正 予 想		55円00銭	110円00銭
当 期 実 績	55円00銭		
前 期 実 績 (2023年3月期)	40円00銭	50円00銭	90円00銭

3. 理 由

当行は、銀行業としての公共的性格と経営の健全性維持等を考慮し、安定的な配当を継続していくことを基本方針としております。また、財務基盤の強化を前提として、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向を2023年度まで30%を目標に段階的に高めていき、株主利益と資本効率の向上を目指していくこととしております。

上記の基本方針のもと、業績等を総合的に勘案した結果、中間配当につきましては、直近の配当予想から1株当たり2円50銭の増配とし、55円とすることといたしました。また、期末の配当予想につきましても、1株当たり52円50銭から55円に修正することといたしました。これによりまして、中間配当金を含めました当期の年間配当金は、1株当たり110円となる予定であり、目標としておりました2023年度の親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%を達成する見込みです（2024年3月期予想：30.17%）。

引き続き、株主還元方針に基づく適切な株主還元に努めてまいります。

以 上